

令和3年度あわらし行政評価外部評価委員会会議録（要旨）

- 1 日 時 令和3年8月4日(水) 13:30～17:15
- 2 場 所 あわらし市役所101会議室
- 3 議 題 ・行政評価（施策）の外部評価
- 4 資 料 ・令和3年度施策評価シート
- 5 出席者 委員：桑原委員（会長）、達川委員、坪田委員、伊藤幸委員、堀江委員、  
坂野委員、高橋委員  
内部委員：城戸橋副市長、西川創造戦略部長  
市民生活部：堀江市民生活部長、山田市民課長、中辻生活環境課長、  
健康福祉部：糠見健康福祉部長、江川福祉課長、中道子育て支援課長、  
出島健康長寿課長  
教育委員会：江守教育部長、岡田教育総務課長、笹木文化学習課長、  
宮川スポーツ課長  
土木部：西川土木部理事、龍田土木部理事、山本新幹線まちづくり課長、  
大味上下水道課長  
事務局：江川政策広報課長、藤田政策広報課参事、西田政策広報課主査

6 会 議

- ・委員の出席状況の報告（伊藤和委員が所要のため欠席）
- ・議事

※以下の議事録において、施策番号は【 〃 】, 事務事業番号は〈 〉で表記する。

会長	令和3年度行政評価に係る外部評価に関し事務局の説明をお願いする。
13:30～	
事務局	(行政評価シートの見方及び外部評価の説明)
会長	施策番号【1】について説明をお願いする。
事務局	(【1】環境の保全の説明)
会長	【1】について意見や質問はないか。
会長	不法投棄対策としてパトロールはどのように実施しているのか。
市民生活部	家電製品等の不法投棄は旧8号線や海岸沿いで増加傾向にある。福井県や警察とも連動しながらパトロールを実施し、今後は監視カメラの設置を検討している。
会長	不法投棄していく人の居住などは把握しているのか。

副市長	特定の事業者や、旧8号線を利用する人の割合が高くなる。また、ごみが捨てられていると、心理的に捨てやすい状況になってしまうため、引き続きパトロールを強化していく。また、環境基本計画の策定も進めており、SDGsの考えも盛り込む予定となっている。
委員	不法投棄について、旧8号線も多いかと思うが、竹田川付近も増加しているように思う。ぜひ、竹田川付近のパトロールも強化してほしい。
市民生活部	承知した。
会長	【2】について事務局の説明をお願いする。
事務局	(【2】循環型社会の構築の説明)
会長	【2】について意見や質問はないか。
委員	外国人向けのパンフレットを順次作成している理由は何か。まとめて1年で作成しないのか。
市民生活部	市内の居住人口が多い言語を優先的に作成している。
委員	ごみの分別を引き続き進めてほしい。分別間違いや、資源ごみの回収はどのようにしているか。
市民生活部	広報に掲載するなど啓発を実施している。
会長	【4】について事務局の説明をお願いする。
事務局	(【4】安心なまちづくりの推進の説明)
会長	【4】について意見や質問はないか。
委員	外側線やセンターラインなどの交通安全対策事業について、引き続き、予算確保しながら実施してほしい。狭い道ほど外側線が大切になる。
副市長	承知した。
会長	【12】について事務局の説明をお願いする。
事務局	(【12】社会保障制度の充実の説明)
会長	【12】について意見や質問はないか。
委員	ひきこもりについて、世帯によって様々なパターンがあると思うが、ひきこもりに対して施策があれば教えてほしい。
副市長	親世代が亡くなった後に、子世代が生活保護になる可能性が高いため、それを見越して対応するようにしている。就職の支援も同時にしている。また、医療費が下がっているのはコロナの影響だと考えられる。

委員	生活保護受給者の年齢構成などは把握しているのか。
副市長	把握している。
会長	【5】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【5】保健医療の充実の説明)
会長	【5】について意見や質問はないか。
会長	心の病気の対策として、人口10万人当たりの自殺者が減っている理由は何か。
健康福祉部	保健センターなど身近な場所での相談体制を構築している。
委員	予防接種を打たなかった人へのフォローはどうしているのか。
健康福祉部	病気等で接種できなかった子もいるため、通知などで周知している。
会長	【6】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【6】健康づくり活動の実践の説明)
会長	【6】について意見や質問はないか。
委員	健康づくりが若い人や子育て世代に広まるといいと考えている。SNSなどを活用して、健康に関する情報を発信し、若い人の参加者が増えるといい。
健康福祉部	SNSの活用は取り入れていくべきだと考えている。庁内でも検討したい。
会長	他市の事例で、タニタとの連携事業で、万歩計を配付し、スマートフォンと連動しながら、ゲーム感覚でやっている事例もあるようなので、モニタ一的にやってみるのもいいかもしれない。
副市長	ウェアラブル端末の活用などを今後検討していく。
会長	【7】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【7】地域福祉の推進と災害支援の説明)
会長	【7】について意見や質問はないか。
委員	事務事業<57>指標が伸びている理由は何か。
健康福祉部	市外の活動も想定したボランティアの登録者数となっているが、災害も多いことや啓発活動による結果だと考えられる。
会長	【9】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【9】高齢者福祉の充実の説明)

会長	【9】について意見や質問はないか。
委員	地域包括ケアシステムの中に、薬局を組み入れるようなことは検討していないのか。
健康福祉部	薬剤師との連携は図っているが、地域包括ケアシステムの体制は今後検討していく。
委員	事務事業<74>の指標が下がっている理由は何か。
副市長	65歳から70歳あたりの人はアクティブで、老人センターとしての役割は終了したのではないかと考えている。機能を変えて、利用率を高めていくことを考える必要がある。
会長	【10】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【10】 障害者福祉の充実の説明)
会長	【10】について意見や質問はないか。
会長	「障がい者」とまとめているが、学習障害や軽度の精神疾患など、外見ではわかりにくいような障害の割合は把握しているのか。
健康福祉部	人数は把握している。身体や知的の障害は減少傾向にあるが、精神障害は増加傾向にある。
会長	企業の受け入れとして、農福連携なども検討しながら事業を進めてほしい。
健康福祉部	市内の事業所でも障がい者を雇用している施設はある。
委員	利益を出して事業を継続していくことも大切な要素だと考える。障がい者を雇用している企業がしっかりと利益を上げられる仕組みづくりも検討してほしい。
健康福祉部	今後検討していく。
会長	【11】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【11】 児童福祉の充実の説明)
会長	【11】について意見や質問はないか。
会長	放課後子どもクラブの支援員の成り手はいるのか。大学生のボランティアを雇用しているという事例も聞く。
健康福祉部	支援員は集まってはいるが、夏季休暇期間中などは、募集に苦慮している。また、夏は炎天下で、熱中症対策もあり外で遊ばせることも難しい。
副市長	平日夕方の時間帯は、若い人たちのアルバイト先としては選ばれにくいという現状がある。

委員	あわら式幼児教育が縮小傾向になっている理由は何か。
副市長	既に各子ども園で独自の保育を進めているため、縮小となっている。
会長	【13】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【13】学校教育の充実の説明)
会長	【13】について意見や質問はないか。
委員	事務事業<103>について、数値が減少傾向になっている理由は何か。
教育委員会	私立学校進学のパロ護者負担が減ったことにより、私立への進学が増えていることから、減少していると考えられる。
委員	学校施設の改修はどういった内容か。
教育委員会	トイレや廊下の改修が主で、大規模な改修は実施していない。公共施設再配置計画の個別計画を策定しており、今後市内の小学校も統廃合を検討しなければならない。
会長	【16】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【16】生涯スポーツの推進の説明)
会長	【16】について意見や質問はないか。
	(特になし)
会長	【14】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【14】青少年の健全育成の説明)
会長	【14】について意見や質問はないか。
会長	非行少年の人口比率が非公表となっているのはなぜか。
教育委員会	福井県警が公表するデータを使用している。ただ、愛護センターで把握している非行少年の数は減ってきている。
会長	非行少年をどう定義しているか。
教育委員会	道路で屯しているような子だが、そもそも減少している。一方で、家庭内暴力などは増加傾向にある。
会長	子供たちの生活も変化してきており、非行の定義も変わってきているため、変化を注視しながら対応する必要がある。
教育委員会	承知した。
会長	【15】について事務局の説明をお願いします。

事務局	(【15】生涯学習の推進の説明)
会長	【15】について意見や質問はないか。
	<意見なし>
会長	【17】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【17】文化と芸術の振興の説明)
会長	【17】について意見や質問はないか。
委員	文化財を観光資源として活用を図っていただきたい。以前の金津創作の森の企画展で、文化学習課と観光振興課の連携が見えてよかった。今後も、庁内の部署で横断的に連携しながら、様々な事業を取り組んでいただきたい。
副市長	承知した。
会長	【18】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【18】土地利用の適正化の説明)
会長	【18】について意見や質問はないか。
委員	施策の目的と事務事業の関連性がわかりにくい。
副市長	人口減少を加味しながら、土地利用を考えていくこととなっているが、現状難しい。今後、事務事業などは整理していく。
会長	【19】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【19】道路交通網の整備の説明)
会長	【19】について意見や質問はないか。
委員	国道8号バイパスの4車線化は、加賀市の動きが早いように思う。国交省の管轄違いはあるが、加賀市とあわせて取り組む必要がある。また、北陸新幹線芦原温泉駅開業に併せて駅前の道路を拡幅するなど、整備が必要ではないか。
土木部	駅前の無電柱化は検討しているが、駅前の道路整備は現状難しい。南中央線の完成後に考えていく。
委員	最近、人口が増えてきている金津高校西側の都市整備は何か予定しているか。
土木部	現在は考えていない。

会長	【20】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【20】新幹線開業に向けたまちづくりの説明)
会長	【20】について意見や質問はないか。
委員	他市町の事例として、まち全体で駅周辺の整備を考えている。商店街の移転や幹線道路を含めたまちづくりは考えていないのか。また、まちづくりも考えながら道路整備をする必要がある。駅前の空き家空き店舗の改修も必要。
土木部	今後検討していきたい。
会長	【21】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【21】機能的なまちの整備と景観への配慮の説明)
会長	【21】について意見や質問はないか。
委員	市民アンケートだけでなく、観光客目線での意見が必要ではないか。以前、アンケートをとったが、待ち時間が多いという意見があった。
土木部	新幹線の運行時間に合わせて、バスの運行計画を立てることとなっている。
委員	乗り継ぎの連携が悪い。また、路線バスの看板など見ても場所が分かりにくい。二次交通の整備を進めてほしい。
副市長	乗り継ぎが良くなりすぎると滞在時間が短くなり、駅前にお金落ちなくなるといったこともあり、滞在時間を楽しめるような機能を充実することも必要だと考えている。
委員	吉崎の道の駅完成後、高齢者がそこまで行けるような公共交通機関はあるのか。
土木部	ぐるっとバスがあるが、それ自体知らない人も多い。
委員	駅前にバス停ができるのなら、ぐるっとバスなどもそこに集約すべき。
土木部	案内が一ヶ所になるよう検討する。
会長	【22】について事務局の説明をお願いします。
事務局	(【22】機能的なまちの整備と景観への配慮の説明)
会長	【22】について意見や質問はないか。
委員	給水原価が高いが、その理由は何か。
土木部	県の責任水量による部分が多い。現状にあうよう県へ要請している。
会長	【23】について事務局の説明をお願いします。

事務局	(【23】機能的なまちの整備と景観への配慮の説明)
会長	【23】について意見や質問はないか。
委員	事務事業が廃止されているのはなぜか。
土木部	全て公共下水道に接続されたため。
会長	本日予定の案件はすべて終了した。以上で、本日の会議を終了させていただく。
事務局	事務連絡(次回会議の件(8月6日(金))) (17:15閉会)